

2016.9.15
vol.51

シネマ・ド・リぶらの コラム・ド・シネマ

映画
を
読む

本日の上映作品



『スプレンドール』 9月15日(木)
① 10:30 ~ 12:25 ② 14:00 ~ 15:55

テレビやビデオの普及で、廃れていく映画館を舞台にした映画。同じ年に「ニュー・シネマ・パラダイス」も作られていることから、この時期の映画文化の有り様が見えてきます。映写技師の父を手伝い、映画一筋に生きてきたジョルダンを取り巻く人々。劇場が人手に渡ってしまうまでの、劇場とともに生活があった人々のドラマです。

原題：SPLENDOR

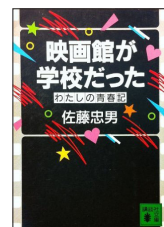
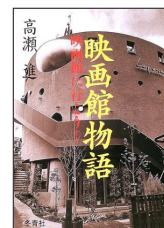
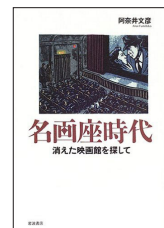
監督・原案・脚本：エットレ・スコーラ

出演：マルチェロ・マストロヤニ、マリナ・ヴラディ

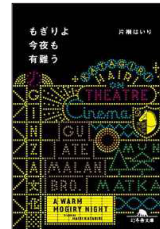
製作：1989年イタリア/フランス

上映時間：111分

『映画館ほど素敵な商売はない』	神谷 雅子／著	かもがわ出版	778.09
『映画館と観客の文化史』	加藤 幹郎／著	中央公論新社	778.09
『名画座時代』消えた映画館を探して	阿奈井 文彦／著	岩波書店	778.09
『思い出の映画館』	高瀬 進／著	冬青社	778.09
『映画館物語』映画館に行こう！	高瀬 進／著	冬青社	778.09
『回想映画館』昭和っ子、映画っ子の記憶	木下 博民／著	第三書館	778.04
『映画館が学校だった』わたしの青春記	佐藤 忠男／著	講談社	778.04
『イタリア映画を読む』 リアリズムとロマネスクの饗宴	柳沢 一博／著	フィルムアート社	778.237
『ミニシアター巡礼』	代島 治彦／著	大月書店	778.09
『映画館へは、麻布十番から都電に乗って。』	高井 英幸／著	角川書店	778.04
『昔、聚楽座があった』映画館でみた映画	櫻田 忠衛／著	かもがわ出版	778.04
『するめ映画館』	吉本 由美／著	文藝春秋	778.04
『東京名画座グラフィティ』	田沢 竜次／著	平凡社	778.09
『映画から見える世界』 観なくても楽しめる、ちづこ流シネマガイド	上野 千鶴子／著	第三書館	778.04



『岩波ホールと＜映画の仲間＞』	高野 悦子／著	岩波書店	778.09
『銀座並木座』 日本映画とともに歩んだ四十五年	嵩元 友子／著	鳥影社	778.09
『ミニシアター・ガイド』	エスクアイアマガジンジャパン		778.09
『もぎりよ今夜も有難う』	片桐 はいり／著	幻冬舎	778.04
『映画業界で働く』	木全 公彦／著	ペリかん社	778.09



前回上映『シェーン』の感想

- ・65年前に、まだ結婚前だった家内と観ました。家内は4年前に亡くなりましたが、娘と一緒に見てくれました。この映画の素晴らしさは、人間の善・正義・弱きものへの助力がいっぱいなことだと改めて思いました。
- ・60年前の映画とは思えない。シェーンとジョーの友情、アメリカの大自然・・・とても素敵でした。
- ・中2の時、見た記憶があり、アメリカ映画の遠大さと、内容の全てに日本との差の大きさを感じました。今でも、『シェーン』は素晴らしいです！！
- ・名画はやはり名画ですね。ほぼ満席なのに驚きました。平日のシネマは、イオンシネマでもウイングタウンのシネプレックスでもガラガラです。岡崎市内に名画上映館をつくったら、高齢者でたくさん入館者があるのでは。
- ・おお、我が青春の一コマ。懐かしさに涙あふる。最高のものだよ！
- ・最高の時間ありがとうございました。
- ・力が入って楽しく見られました。テーマ曲がなじみの曲で、これが『シェーン』の曲かと知りました。主人公のシェーンの男性素敵です。名前を覚えました。いい映画をありがとうございました。
- ・あの名曲、あのラストシーン、そしてアラン・ラッドのハンサムぶり。すてきな名画ですね。
- ・テレビで昔若かりし頃に観ました。画面が大きいワイドで見ると迫力が違って、再び感動がよみがえってきた。強い心が幸せを生む！
- ・「シェーン、カムバック！」少年の清らかな声が、大自然の中に響いて素敵なシーンでした。
- ・あまりにも懐かしく涙が出ました。
- ・青春時代思い出して楽しい時間でした。ありがとう。
- ・懐かしく楽しく見させて頂きました。
- ・名画は何度見ても楽しい。
- ・昔を懐かしく思い出しました。ありがとう！
- ・何度観ても感動！！
- ・お葬式の場面で流れるハーモニカで演奏されるカントリーミュージックが良かった。
- ・あんなに殴り合ったり銃を撃ったりする男たちが、フォークダンスしているのも面白い。
- ・大きな角の鹿が畑を荒らしているところが、うちの田舎で、「熊が出た、猿が野菜をかじっていった」と騒いでいる父母の生活と同じだ。
- ・本当に自信のある人は、冷静な判断ができるのです。甘い顔の人がすごいことができる、とても素晴らしい男、男の中の男です。シェーンは！
- ・男というのはどうしてあんなに破壊するのが好きなんでしょう？ただのガンガン撃ち合う西部劇だったら観たくないです。
- ・暴力はいやだけど、銃よりはましって事かな。馬が良かった。
- ・銃社会の恐ろしさ、今の時代の良さを感じます。
- ・今どきの映画と違い、コストは抑えてありますが、その分人の心情がていねいに描かれていました。
- ・ジョン・フォードの作品をお願いします。『荒野の決闘』を。
- ・家族愛に泣けました。